

令和3年亀岡市議会定例会6月議会 一般質問通告書

番号	質問者 質問日時	質問事項	質問要旨	答弁者
1	松山 雅行 6月15日(火) 10:00~ ※一問一答	1 市内のまちづくりにおける道路整備について 2 財産区保有の山林の管理体制について 3 市の広報誌の在り方について	市内の河川、道路事業を鋭意進めていただいているが、進捗状況について問う。 (1) 千代川町内にある市道小林2号線と高野林3号線の接続に関する進捗は。 (2) 新しい通学路(市道小林2号線と高野林3号線)には具体的にどのような安全対策が考えられるか。 (3) 地元自治会、学校、PTAとの安全対策における協議状況は。 (4) 水鳥のみち(トイレのある付近)に横断歩道の設置要望があるが、関係機関との協議状況は。 (5) 府道宮前千歳線の鳴滝工区拡幅改良工事の進捗状況は。 (6) 千々川橋架け替えについての国・府への要望の状況は。 令和2年9月議会の決算特別委員会の委員長報告で財産区の山林管理について、市が積極的に関与されたいとの指摘要望を出したが、その後の対応について問う。 (1) 委員長報告を受けて具体的にどのような対応をされたか。 (2) 国や府、関係機関との協議状況は。 (3) 財産区の保有林で土砂災害特別警戒区域に指定されている箇所は。 (4) (3)の指定を京都府知事がされると、府からのサポートはあるのか。 「キラリ☆亀岡」と「キラリ亀岡おしらせ」を統合し、「広報かめおか」にリニューアルされるが、統合後の配布について問う。 (1) 統合後の冊子はどのようなものか。 (2) 広報誌の役割と効果は。 (3) 全戸配布や補完措置の検討は。	市長 所管部長 市長 所管部長 市長 所管部長
2	田中 豊 6月15日(火) 10:45~ ※一問一答	1 市長の政治姿勢について	市長の政治姿勢について問う。 (1) パートナーシップ宣誓制度について問う。 ①本市においてもパートナーシップ宣誓制度が3月から発足したが、この制度で宣誓した方は何組か。 ②宣誓された方の声、感想はどうか。 ③パートナーシップ宣誓制度の効果と法的限界について、市長の所見は。 (2) 3月17日、札幌地方裁判所で「同性婚否認は憲法違反」とする判決があった。 ①この判決に対する市長の所見は。	市長 所管部長

		<p>2 緊急事態宣言の再延長について</p> <p>3 宮前町における産業廃棄物処理施設について</p>	<p>②政府と国会は判決を真摯に受け止め、法律の整備に直ちに踏み出すべきと考えるが市長の所見は。</p> <p>③パートナーシップ宣誓制度を施行している亀岡市長として、政府と国会に法律の整備を求めていると考えるがどうか。</p> <p>緊急事態宣言が6月20日まで再延長されたことについて問う。</p> <p>(1) これまでも営業時間の短縮や自粛などが要請されてきたが、市内の事業者への影響はどうか。</p> <p>(2) 市内事業者の実態を調査したのか。</p> <p>(3) 持続化給付金、家賃支援給付金の2回目の支給、医療機関への減収補填などやるべきことを速やかにやる必要があると考えるが所見は。</p> <p>(4) 日本共産党は、「経済回復の力にもなる」と、迅速・安全なワクチン接種、大規模検査、十分な補償の3本柱で「封じ込め」を図ることを提起しているが所見は。</p> <p>3月議会での質問を踏まえて以下の点を問う。</p> <p>(1) 京都府南丹保健所に令和2年11月13日付で、京都府産業廃棄物処理施設設置等の手続に関する条例第5条第1項の規定により、事業計画書を提出しているが、現在の状況はどうか。</p> <p>(2) 当該場所で以前別の業者が産業廃棄物処理を計画していたが、敷地の北側と法面が大きく崩落し、プレハブの建物や法面のコンクリートブロックも崩落、コンクリートブロックの一部は、その下の農業用ため池にまで崩落した。現在は法面は固められているが、崩落の可能性がある。当該事業計画の着工前に地質調査を求めるべきであるがどうか。</p> <p>(3) 事業者の説明会では、北陸新幹線延伸のトンネル工事の汚泥が搬入される可能性がある。産業技術総合研究所の地球化学図や北陸新幹線のルート図によると、現在予定されている幅広いルートでも、地下にヒ素が含有されていることが分かる。ヒ素の環境基準はどうか。</p> <p>(4) ここで示されている26から31パーツ・パー・ミリオンの含有率をどう考えるか。</p> <p>(5) ヒ素の溶出環境基準はどうか。</p> <p>(6) この土砂（汚泥）が掘り出された場合、ヒ素は空気や水に触れ、水に溶けて危険な物質に変わるが、その場合、溶出液のヒ素含有率はどのような水準（数値）になると考えるか。</p> <p>(7) その数値は、溶出環境基準との関わりでどうか。</p> <p>(8) シールド工法により環境基準を大きく超え</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>
--	--	---	---	---------------------------------------

		<p>4 JR千代川駅西口の「亀岡市ご案内」看板について</p>	<p>る汚泥が排出される。この汚泥が持ち込まれる恐れがあるがどうか。</p> <p>(9) 2018年9月8日に本梅町で時間雨量88ミリメートルの豪雨があった。これだけの降雨があれば、120立方メートルの貯留槽が溢れる。豪雨対策を求めべきであるがどうか。</p> <p>(10) 環境汚染が生じることがないように、業者任せにするのではなく、府・市が責任をもって検査をするべきであるがどうか。</p> <p>JR千代川駅西口の「亀岡市ご案内」看板について問う。</p> <p>(1) 市のJR千代川駅の位置づけは。</p> <p>(2) この看板の所管はどこか。</p> <p>(3) 亀岡市立自動車学校が廃校になったのはいつか。</p> <p>(4) 看板には亀岡市立自動車学校が表示されたままである。表示内容を誰も見ていないのか。</p> <p>(5) 北の玄関口にふさわしい看板にする必要があると思うがどうか。</p>	<p>市長 所管部長</p>
3	<p>山本由美子 6月15日(火) 11:30~</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 防災減災対策について</p> <p>2 コロナ禍における女性の負</p>	<p>近年、頻発・激甚化する自然災害では、高齢者や障がい者など、災害時に自力で避難することが困難な避難行動要支援者が逃げ遅れ、犠牲になるケースが後を絶たない。災害時の迅速な避難支援を強化するための改正災害対策基本法が5月20日に施行された。</p> <p>(1) 避難行動要支援者名簿の作成状況は。(対象者、同意、不同意、未返信者数)</p> <p>(2) 本市では難病患者のうち自力避難が困難な人を避難行動要支援者名簿の対象者として定めているが、府(保健所)との連携は図られているか。</p> <p>(3) 個別避難計画作成に当たり、これまでの具体的な取組と進捗状況及び課題は。</p> <p>(4) 5月20日に施行された改正災害対策基本法では個別避難計画作成を市町村の努力義務とし、福祉専門職による個別避難計画の作成経費について新たに地方交付税措置が講じられることなど示されているが、具体的に福祉専門職の参画や財源の確保・連携強化などどのように進めていく考えなのか。</p> <p>(5) 法改正を受けて、福祉避難所の確保・運営マニュアルも改定され、福祉避難所に直接避難できる仕組みが本格導入されたが、現状と今後の対応は。</p> <p>(6) 改正災害対策基本法により避難情報が見直されたが、市民への周知及び啓発は。</p> <p>経済的な事情などで生理用品を十分に用意できない「生理の貧困」が問題となっている。貧困</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 教育長</p>

		<p>担軽減、生理の貧困対策について</p> <p>3 高齢者の健康維持・増進について</p>	<p>で購入できないだけでなく、ネグレクトにより親等から生理用品を買ってもらえない子どもたちがいるとの指摘もある。</p> <p>(1) 「生理の貧困」の問題に対する認識は。</p> <p>(2) 防災備蓄品の生理用品や紙オムツなどの保存期間の設定やローリングストック計画が必要と考えるが、見解は。</p> <p>(3) 防災備蓄品を有効活用し、関係各課と連携を図る中で必要とされる方に無償配布する仕組みを構築してはどうか。</p> <p>(4) 市内の小・中学校や公共施設等の個室トイレに生理用品を配置する考えは。</p> <p>(5) 国の地域女性活躍推進交付金が拡充され、つながりサポート型の取組により生理用品が提供できるようになったが、活用するための体制整備を図る考えは。</p> <p>(6) コロナ禍で顕在化した様々な要因により孤独・孤立で不安を抱える女性の負担軽減を図るため、相談支援体制などどのように取り組んでいく考えなのか。</p> <p>コロナ禍において、外出自粛の影響で生活が不活発となり、とりわけ高齢者の方々の心身機能の低下や介護認定の変化、認知症の悪化などが懸念されている。</p> <p>(1) コロナ禍における高齢者の方々の現状をどのように把握しているのか。</p> <p>(2) コロナ禍でのフレイル予防の実施状況と今後の取組は。</p> <p>(3) 高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施の現状と課題は。</p>	<p>所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>
4	<p>齊藤 一義 6月15日(火) 13:15~</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 アフターコロナにおける環境先進都市と観光の推進について</p>	<p>亀岡市は環境先進都市の実現に向けて取り組んでおり、本市の取組がテレビ「ガイアの夜明け」で取り上げられ、また東京都の有名中学校の入学試験の題材になる等、日本中から注目を浴びている。これを機にさらに「環境先進都市かめおか」として、本市を売り出し、日本中から教育旅行等で環境学習や体験旅行に来ていただけるメニューが必要と考える。</p> <p>(1) 環境先進都市推進部や亀岡市環境事業公社等で取り組んでいる、環境に関するいろいろな事業を環境学習や体験学習として、メニュー化を考えてはどうか。</p> <p>(2) 京野菜の農業体験をしていただける農業者や京野菜を取り扱う(バイキング含む)飲食店(ウッドスタートでのマイ箸使用等)の開拓をしてはどうか。</p> <p>(3) 農家民泊の拡充や本市の歴史と文化体験を行う旅の提案者と協力し、亀岡の魅力発信を図ってはどうか。</p> <p>(4) 令和3年11月には、(1)～(3)やその他の取組を教育旅行パンフレットや市ホ</p>	<p>市長 所管部長</p>

		<p>ームページに掲載し、大手旅行会社に売り込んでどうか。</p> <p>(5) 国土交通省観光庁が公募している「地域の観光資源の磨き上げを通じた域内連携促進に向けた実証事業」に、スタジアムを生かして、最近注目のドローンサッカーを申請してどうか。</p>	
		<p>2 残ワクチンの有効接種について</p> <p>本市の新型コロナワクチン接種は、小刻みな年齢別接種が功を奏して、順調に進んでいると考える。そこで、残ワクチン接種は首長の判断との政府方針であるが、記者会見資料に記載の待機要員の他にお願いしたい方々がおられる。</p> <p>(1) 日本の未来を担う若い海外への留学生を待機要員に加え、ワクチン接種し、留学していただいてはどうか。</p>	市長 所管部長
		<p>3 京都縦貫自動車道のNEXCO西日本への移管について</p> <p>京都縦貫自動車道は、区間によって、NEXCO西日本と京都府道路公社に管理区間が分かれるが、2020年1月に、NEXCO西日本に一体管理すると発表した。</p> <p>(1) 将来、沓掛・亀岡間の料金は見直しされるのか。</p>	市長 所管部長
		<p>4 地域医療の充実について</p> <p>持続可能なまちづくりには、地域医療の充実・地域格差のない医療が必要と考える。</p> <p>(1) 地域住民は、別院診療所の存続を不安視されているが、今後の対応・対策の考えは。</p>	市長 所管部長
		<p>5 地域交通について</p> <p>地域交通の問題は多岐にわたっているが、東別院町湯谷口と西別院町万願寺間に、バス停設置の要望がある。</p> <p>(1) 道路拡幅の整備が整った万願寺から南掛間をフリー乗車区間にしてはどうか。</p>	市長 所管部長
		<p>6 曾我部小学校の通学路について</p> <p>曾我部町寺の長縄手団地前の市道は狭小で危険なため、迂回して通学している。</p> <p>(1) 市道春日部南条線を道路拡幅し、歩道を確保することで、安全・安心な通学路にする考えは。</p>	教育長 所管部長
5	<p>赤坂マリア 6月15日(火) 14:00~</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 JR亀岡駅南について</p> <p>JR亀岡駅南について問う。</p> <p>(1) 今後、駅前通りの改修によって、にぎわい創出をどのように取り組んでいくのか。</p> <p>(2) 亀岡駅エントランスエリア「亀岡駅から城下町をつなぐエリアとしての特徴あるまちづくり」の内容は。</p> <p>(3) JR亀岡駅南のバス乗り場やロータリー周辺が、暗くて分かりづらいが所見は。</p> <p>(4) JR亀岡駅周辺の自転車放置禁止区域に、かめまる観光レンタサイクルの自転車が設置されているが、しっかりと管理できているのか。</p>	市長 所管部長

		2 森林整備について	<p>森林整備について問う。</p> <p>(1)集中豪雨や台風などによる山間部の倒木等が、処理されていないまま放置状態になっているが所見は。</p> <p>(2)公益性の高い森林の適正な整備とは。</p> <p>(3)森林事業者の人材育成と雇用状況は。</p> <p>(4)林業経営体(森林組合)の経営状況は。</p> <p>(5)地籍調査の現状と今後の課題は。</p> <p>(6)今後どのように森林整備していくのか。</p> <p>(7)新しい林業機械等の導入予定は。</p> <p>(8)伐倒や造材作業に対応したハーベスターやプロセッサ等導入予定は。</p> <p>(9)今後、森林組合のような森林事業者を育成すべきではないのか。</p> <p>(10)山林に人が入れる仕組み作り(亀岡市のエコウォーカーのようなもの)を考えるべきではないのか。</p> <p>(11)林業や木材産業の森林整備の活性化促進につなげるため、木質バイオマス発電を導入すべきではないのか。</p>	市長 所管部長
6	三上 泉 6月15日(火) 14:45~ ※一問一答	1 子どもたちの遊び場、ボールが使える広場や公園の整備、体育施設の活用について	<p>子どもたちの地域での根強い要求の一つとして、ボールが使える場所がほしい、広い運動場や遊具のある公園を近くに造ってほしいというものがある。遊び場がなく家の前の道路でボールを使って遊んでいる姿をよく見かける。この課題について何度も質問し、要望しているが、JR亀岡駅北やギャラリーかめおかの拠点以外の、身近な地域での設置は進んでいない。</p> <p>(1)市長が昨年3月議会一般質問で答弁された、府の補助金を使っての、開発公園等でのボール使用ができる施設設備への改善などは実現に向けて動きがあるのか。</p> <p>(2)昨年3月議会一般質問の答弁では、夕日ヶ丘と具体的に地域名の例を挙げられていたが、篠町夕日ヶ丘におけるボールが使える広場等の設置については、その後の議会答弁において、工業団地内や新たな区画整理地などの案も出された。現時点でどのような計画となっているのか。</p> <p>(3)今後のまちづくりや開発の中で、子どもや高齢者など地域住民のための公園や広場を、意識的に計画すべきではないか。</p> <p>(4)亀岡運動公園の利用も土日祝日は市外からも申込みが殺到して込み合っているが、平日はかなり空いていると聞く。市民のための平日使用料の割引・減額を検討してはどうか。</p> <p>(5)テニスコートの利用(単位時間、当日のキャンセル、春日坂での高校生部活のナイター使用等)について検討されたか。</p>	市長 所管部長
		2 困窮する学生や青年への支	<p>コロナ禍において、故郷を離れて亀岡市で学び、あるいは、働いている青年には、本当に苦し</p>	市長 所管部長

		<p>援について</p> <p>3 生理の貧困について</p> <p>4 子どもの権利条例を生かした具体的施策について</p>	<p>い日々を送っている方も多。市民有志が行った「食糧支援プロジェクト」には、困窮する多くの方が訪れ、深刻な状況を語られている。亀岡出身で他地域に学ぶ学生に対して、コロナ対策で応援施策を行ったが、先に述べたような青年・学生に対しての支援も必要だと考える。</p> <p>(1) 亀岡市にやってきた学生や青年の状況をどのように捉えているのか。</p> <p>(2) 困窮する学生・青年に対する何らかの支援策が必要ではないか。</p> <p>(3) 大学や高校・専門学校等と連携した、生活困窮などの実態把握、それに基づく支援を行う考えは。</p> <p>コロナ禍で、貧困と格差はさらに拡大していると言える。世界有数の経済力がある日本だが、国民一人一人のところをいうと、豊かさを全然実感できないと感じているのではなかろうか。テレビの特集などでも大きく取り上げられている「生理の貧困」について問う。</p> <p>(1) 「生理の貧困」について市長の所見は。</p> <p>(2) 生理用品の配布などについて、内閣府が実施する、女性の相談支援及び子どもの居場所づくり等に係る交付金(地域女性活躍推進交付金及び地域子どもの未来応援交付金)の生涯学習部人権啓発課での活用状況は。</p> <p>(3) (2)の質問について、教育部での状況と所見は。</p> <p>(4) 上記の交付金については、対象を対応するNPO組織としているが、我が党国会議員のヒアリングにより、対応するNPOがなくても、関連する公的機関(女性相談室)や社協なども対象にできることが確認されている。これらを活用して、困っている市民への生理用品の配布を検討してはどうか。</p> <p>本年3月議会で質問したが、「すべての人が人間らしく生きる権利を有していることに加えて、子どもにとっては大切な特別な権利が保障されている」として、基本理念と子どもの権利を明記して、それらを守ることをうたっている「亀岡市子どもの権利条例」(以下、「条例」と略記)に基づく具体的施策の進捗については遅れていると言わざるを得ない。</p> <p>(1) 条例を具体化するための基本計画の策定は、今年度中に完了するのか。</p> <p>(2) 11月20日の「亀岡市子どもの権利の日」について、今年度の具体的な取組は考え始めているか。</p> <p>(3) 条例を基にした今後の施策充実の方向性・見通しは。</p> <p>① 子どもを権利の主体者と捉えた福祉分野の具体的な施策があるか。</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 教育長 所管部長</p>
--	--	---	--	---

			<p>② 学校教育、社会教育の分野から、どのようなことを考えているか。</p> <p>③ 条例について、児童生徒の認知度の実情と、それに対応する学習はどのようになっているのか。</p>	
7	<p>藤本 弘 6月16日(水) 10:00~</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 市長の政治姿勢について</p> <p>2 新型コロナウイルスワクチン接種の体制について</p>	<p>第5次亀岡市総合計画の目指す都市像として「人と時代に選ばれるリーディングシティ亀岡」とある。今や、長引くコロナ禍において、大学を出て就職しても初任給の中から、家賃を払い、大学時代に借りた奨学金の返済が大変という若者が、全国で多数いる。</p> <p>(1) 全国で広がる奨学金返還支援事業の実施について、地方自治体では、国の特別交付税措置を活用し、全国的に奨学金返還を支援する取組がなされている。本市においても、今後、企業の人材確保や若手従業員支援、保育士、介護士、看護師等の確保や支援、移住・定住促進等の観点からも、選ばれる街として、若者の奨学金返還支援事業の創設を検討してはどうか。</p> <p>政府は、7月末には、65歳以上の高齢者における2回目の新型コロナウイルスワクチン接種を終えるように要望している。</p> <p>(1) 亀岡市の接種状況はどうか。また、7月末には65歳以上の高齢者の2回目の接種は終わられるのか。</p> <p>(2) 対応が少し遅いように思うが、どのような対策を取っているのか。</p> <p>(3) コールセンターがつながりにくいとの苦情があるが、電話機を増やし、体制強化を図るべきでは。</p> <p>(4) 集団接種会場では、視覚・聴覚障がい者支援として、手話通訳や筆談ボードの配置はあるのか。</p> <p>(5) 集団接種会場へは、無料シャトルバスの配備や路線バスの無料乗車券配布と配慮していただいているが、利用状況は。</p> <p>(6) 集団接種会場の接種場所を増やす考えは。</p> <p>(7) 今後、現在の接種会場以外に、企業や学校、他の公共施設、大型店等にも増やしていく考えは。</p> <p>(8) 医療従事者や介護従事者等の接種状況は。</p> <p>(9) 5病院での接種状況は。また、診察券がなくても予約接種は可能か。</p> <p>(10) 40診療所での個別接種の場合、「予約分は終わった」との返事をされたとよく聞けるが、ワクチンの供給はスムーズにできているのか。</p> <p>(11) 寝たきり等で移動ができない方への、訪問接種体制は。</p> <p>(12) 毎日、亀岡市内での感染状況の情報が発</p>	<p>市長</p> <p>市長 所管部長</p>

		<p>3 コロナ禍における経済支援対策について</p>	<p>信されているが、接種状況や予約状況の情報発信もできないかとの声もあるがどうか。</p> <p>(13) 集団・個人問わず、接種会場までのタクシー援助は、どのようになっているのか。</p> <p>(14) 京都府は、亀岡市のサンガスタジアムと精華町のけいはんなプラザの2か所で、令和3年6月15日から7月3日まで大規模集団接種を行うとしている。まだ1回も接種していない65歳以上の府民が対象で、スタジアムでの接種は1日800人を見込むとしている。ワクチンはモデルナ製と聞くが、亀岡市への人数割当て等はあるのか。</p> <p>(15) 国は、令和3年5月24日、東京と大阪に自衛隊を派遣し、第2弾となる大規模接種会場を開設し、65歳以上の方へのワクチン接種(モデルナ製)を始めた。次の第3弾は、期間が令和3年6月7日から13日までで、対象地域が大阪府・京都府・兵庫県となっている。JR亀岡駅北からもバスが出たと聞くが、予約状況はどうであったのか。</p> <p>国や府では、コロナ禍で緊急事態宣言による休業要請や時短営業要請に応じた飲食店に対し、協力金の支給や、飲食店の取引先等を支援する一時支援金の支給、休業手当を補助する雇用調整助成金等を支給している。しかし、「基準が厳しい」「申請が大変」との苦情も聞く。申請は6月末まで延長され、さらなる延長も検討されている。</p> <p>(1) 申請相談や経営相談窓口は、商工観光課や亀岡商工会議所が行っているのか。</p> <p>①令和3年5月末現在で、商工観光課への相談件数はどのくらいあるのか。</p> <p>②相談窓口の広報は、どのようにしているのか。</p> <p>(2) コロナ禍における個人への生活支援として、緊急小口資金や総合支援資金等の生活福祉資金貸付制度があるが、緊急事態宣言が延長され、再貸付が限度額に達し、困窮している人がいると聞くが、どのような対策を取っているのか。</p> <p>(3) 亀岡市は昨年4月に、緊急事態宣言下で5,000円のクーポン券を配布し、本年4月にも「かめおか応援クーポン事業」として、2回目のクーポン券を配布した。緊急事態宣言が令和3年6月20日まで延長され、生活はさらに厳しくなっている。今後、3回目のクーポン券の配布は考えているのか。</p>	<p>市長 所管部長</p>
		<p>4 コロナ収束後における観光対策について</p>	<p>今年も、コロナ禍において、5月3日の亀岡光秀まつりの延期、8月6日の亀岡大踊り大会の中止、8月11日の保津川市民花火大会が中止になり、このままいけば、10月の亀岡祭がどうなるか心配なところである。全てが、新型コロナウイ</p>	<p>市長 所管部長</p>

			<p>ルスワクチン接種の進捗状況と新型コロナウイルス感染の鎮静化にかかっている。</p> <p>(1) 10月の亀岡祭の開催とそれ以降の観光政策対策について、どのように考えているのか。</p> <p>(2) コロナ禍で、本年、執行できなかった事業予算について、今後どのように活用を考えているのか。</p>	
8	<p>西口 純生 6月16日(水) 10:45～</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 市長の政治姿勢について</p> <p>2 桂川河川整備促進について</p>	<p>保育所施設の子どもの安全、待機児童、施設の総合的な観点の検討と、保津川水辺公園のオートキャンプ場の管理について、市長の見解を問う。</p> <p>(1) 保津保育所には、以前から指摘のとおり、野生動物の出没、駐車スペースの確保、耐震化等、安全面に問題がある。災害時の対応や保育環境の懸念を、どのように考えているのか。</p> <p>(2) 保津保育所の敷地が狭小であるため、この際、保育所施設を移転するのであれば、以前から提案の保津文化センター敷地内の元保育所計画用地が適切ではないかと思うが見解は。</p> <p>(3) 亀岡市には保育所の待機児童の問題があり、第5次亀岡市総合計画の重点テーマである「子育てしたい、住み続けたいまち」に取り組むにあたって喫緊の課題である。また、保津町で実施された「既存集落まちづくり区域指定制度」によってUターンしてきた若い世代の幼児が保津保育所に入れなかった現実もある。施設整備の際には、待機児童の課題解決につながる検討をすべきであると考えがどうか。</p> <p>(4) 保津川水辺公園は、オートキャンプ場として多くの人が集うようになってきているが、他市町の人利用が多い。トイレ・洗い場、ごみの管理、深夜の騒音、市民枠も含め、使いやすい環境等、管理の在り方についてどのように考えているのか。</p> <p>京都府は、霞堤の1メートル嵩上げを、6月の出水期までに保津橋下流4か所で実施される。本年度における桂川河川整備促進について問う。</p> <p>(1) 本年度の桂川の遊水機能を高める堆積土砂撤去と七谷川天井川区域の掘削工事について、計画と予算状況は。</p> <p>(2) 霞堤の嵩上げと樋門の設置に伴う内水処理問題で、被害を最小限に食い止めるために、府下にある大型排水ポンプ車を亀岡で活用できるよう調査と調整をお願いしてきたが、出動要請の手順と設置場所は。</p> <p>(3) 七谷川の整備促進について、本年度の事業推進と予算措置は。</p>	<p>市長</p> <p>市長 所管部長</p>

		<p>3 千歳町の地域課題について</p> <p>4 コロナ感染症関連について</p> <p>5 丹波国分尼寺の史跡管理について</p>	<p>千歳町の地域課題について問う。</p> <p>(1) 府道亀岡園部線千歳北工区、千歳区域の街灯問題について、毘沙門区から三日市交差点までの間に街灯が少ない現状から、通学路の安全確保をどう考えているかと地元の声を聞くが見解は。</p> <p>(2) 小口中谷川のダム下流の水路延長整備について、今後の進捗は。</p> <p>(3) 毘沙門区南谷のダム上流の土砂災害の対応は、どのような方向性を示されているのか。</p> <p>コロナ禍において、混乱が想定される課題について問う。</p> <p>(1) 行政のワクチン接種者の登録管理の難しさが露呈され混乱が生じているようだが、長野県富士見町がバーコード方式により、簡素化に成功した実績が報道された。亀岡市の業務管理についてはどうか。</p> <p>(2) 災害時避難指示が出た際、コロナ感染症の自宅療養者の避難先の対応はどう考えているか。</p> <p>(3) 感染リスクの高い訪問介護員（ホームヘルパー）の、ワクチン接種の亀岡市の優先順位は。</p> <p>丹波国分尼寺の史跡表示と管理について問う。</p> <p>(1) 丹波NEW風土記の里整備構想区域にある河原林町の丹波国分尼寺の現地案内板は、腐食が進み、看板の文字すら見づらく、見捨てられている史跡と思わざるを得ない状態であるが、修復見通しは。</p> <p>(2) 文化遺産として構想図を作成・設置するとともに、子どもでもたどり着きやすいよう、標識などを設置願いたいが見解は。</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p> <p>教育長 所管部長</p>
9	<p>竹田 幸生 6月16日(水) 11:30~</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 中部地域包括支援センターについて</p> <p>2 千代川町における今津・千原地内の水害対策について</p>	<p>高齢化社会が進むにつれ、多様な介護サービスが求められ、地域の高齢者の「要」である地域包括支援センターの存在が不可欠である。今年度より7つの包括支援センターに戻り正常な状態になった。</p> <p>(1) 専門職等の体制はどうか。</p> <p>(2) 4月以降の実績状況はどうか。</p> <p>(3) 4月以降問題はなかったか。</p> <p>(4) 来年度は、中部地域内に事務所は移転するのか。</p> <p>大雨の心配される季節になり田んぼや用水路から水があふれることで起こる水害が危惧されているが、対策が進まない状況に思える。</p> <p>(1) 直近数年間の被害状況はどうか。</p> <p>(2) この間どのような対策が講じられたか。</p> <p>(3) 今後、具体的な対策としてどのようなものが考えられるか。</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>

		<p>3 ジャンボタニシ対策について</p> <p>4 川の駅亀岡水辺公園について</p> <p>5 市道池尻宇津根線全線開通について</p>	<p>ジャンボタニシ(スクミリンゴガイ)は、亀岡市においても生育範囲を拡大している。特に川東地域で稲の被害が多く見られた。</p> <p>(1) 昨年の繁殖状況はどうであったか。</p> <p>(2) 被害状況はどうであったか。</p> <p>(3) 実証実験が行われたがどのようなものか。</p> <p>(4) 実証田はどのようにして決定されたのか。</p> <p>(5) 実証田以外の一般の田に対しては、どのように対応されているのか。</p> <p>(6) 近隣他市では対策に着手し始めているが、今後亀岡市ではどのような対応を行うのか。</p> <p>(7) 今年度、亀岡市において詳細な生息状況把握が必要と考えるがどうか。</p> <p>スタジアムを核とした周遊観光の拠点として整備され、交通の便もよく川の魅力を身近に感じられる施設である。</p> <p>(1) 現在、施設管理はどのようになっているか。</p> <p>(2) アクティビティの開発はどのような状況か。</p> <p>(3) 現在、教育の観点から小学生を対象とした取組が行われているが、どのようなものか。</p> <p>(4) 本格開業の見通しはどうか。</p> <p>(5) 船着場や河原への通路のバリアフリー化の指摘があるが、どのように対応するのか。</p> <p>月読橋から亀岡水辺公園までの市道拡幅整備の補正予算が計上され、施設の利用に対しての利便性が図られようとしている。</p> <p>(6) どのような計画か。</p> <p>(7) 桂川右岸道路の整備構想との関連性はどうか。</p> <p>宇津根橋の架け替えが順調に進み宇津根橋の全容が見えてきている。橋の完成とともに市道池尻宇津根線の全線開通が望まれる。</p> <p>(1) 市道池尻宇津根線の工事進捗はどうか。</p> <p>(2) 全線開通の時期はどうか。</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>
10	<p>並河 愛子 6月16日(水) 13:15~</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 亀岡市プラスチック製レジ袋の提供禁止に関する条例について。</p> <p>2 新型コロナ</p>	<p>亀岡市プラスチック製レジ袋の提供禁止が本年1月から施行された。コロナ禍で、地元事業者や市民の方から、様々な意見や要望が寄せられ、議論がされてきたところである。</p> <p>(1) 実施から約半年が経過するが、事業者や市民の反応は。</p> <p>(2) 液体や水分を多く含むものを扱う事業所もあり、苦勞されていると思うが、混乱はなかったのか。</p> <p>(3) 6月1日から、罰則規定が施行されたが、審査会委員の人選や具体的な方向性は。</p> <p>(4) 罰則規定はいらぬのではないかという意見が寄せられているが、所見は。</p> <p>新型コロナウイルス感染症は、収束の見通しが</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長</p>

		<p>ウイルス感染症対策について</p> <p>3 国民健康保険事業について</p>	<p>立たず、不安な日々が続いている。現在、高齢者からワクチン接種が始まっているが、コールセンターが混み合い予約できないなど、不安の声も寄せられている。</p> <p>(1) ワクチン接種の進捗状況は。</p> <p>(2) 高齢者や体調不良で未接種の人に対する支援が必要だと思うが、具体的な方策は。</p> <p>(3) コロナ感染症の影響で地元の経済にも大きな影響が出ている。「長年地域で商売してきたがもう限界」という話も聞く。地元事業者の実態把握と具体的な支援策が求められるが、本市の対応は。</p> <p>(4) 京都府の休業要請協力金の申請方法や情報提供など、市としても事業者を支援すべきではないか。</p> <p>(5) 2019年10月から消費税10%への引上げと複数税率の実施が景気悪化を招いている。コロナ禍で、消費税の5%引下げを求める声は強い。国に対して引下げを求めるべきではないか。</p> <p>令和3年度の保険料納付が6月から始まった。コロナ禍で、保険料の負担軽減が求められる。</p> <p>(1) 令和3年度保険料は、調整基金から繰り入れたことによって、据置きされているが、積算過程で全体として値上げとなっている理由は。</p> <p>(2) 新型コロナウイルスの影響によるものと、税制改正によるもので、それぞれ減額した所得額は。</p> <p>(3) 7割、5割、2割、軽減なし世帯のそれぞれの滞納状況は。</p> <p>(4) 令和3年度の京都府への納付金は、前年度比1億267万1,000円、1人当たり5,551円減額となっている。この部分を保険料の引下げに使うべきではないか。</p> <p>(5) 令和3年度の保険料については、京都府下で8自治体が引下げを行う方向である。本市においても保険料の引下げを行うべきであると思うがどうか。</p> <p>(6) 子どもに係る保険料の均等割額の軽減措置について、厚生労働省は「子育て世帯の負担軽減」を進めるため、2022年度から未就学児童を対象に5割軽減を導入する予定としている。</p> <p>①このことに対する所見は。</p> <p>②子どもに係る保険料の均等割額の負担について当面、未就学児童を対象に本市も独自に5割軽減を行い子育て世代を応援すべきであるが、対象人数と積算根拠は幾らになるのか。</p> <p>③6月時点で、18歳までの子どものいる世帯数、子どもの人数と均等割額は。</p>	<p>所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>
--	--	--	---	--------------------------------

			④市としての支援の考えは。	
11	平本 英久 6月16日(水) 14:00~ ※一問一答	<p>1 多くの市民が利用する施設のコロナ対策について</p> <p>2 移動販売設備（キッチンカー）の導入支援について</p> <p>3 環境先進都市を目指す本市の取組について</p> <p>4 新型コロナワクチンの接種について</p>	<p>コロナ禍において、多くの市民が利用する公共施設の感染防止対策に向けた本市の考え方について問う。</p> <p>(1)本庁舎とりわけ1階の各部署における手指の触れる箇所等の感染防止対策は、現在どのように行っているのか。</p> <p>(2)子どもたちや保護者にとって安心して遊べる場が必要だと思うが、子どもの遊戯施設の感染防止対策は現在どのように行っているのか。</p> <p>(3)広く市民に活用いただくとのコンセプトで整備された施設である地下の「開かれたアトリエ」は安心して利用いただくため、感染防止対策をどのように行っているのか。</p> <p>(4)本市として公共施設の抗菌コート等の感染防止対策の導入は検討しているのか。</p> <p>新型コロナ感染の影響で苦境に立たされている飲食店にとって、新たな業態として大きく期待される移動販売設備（キッチンカー）の導入支援について本市の考え方を問う。</p> <p>(1)移動販売設備（キッチンカー）の導入支援について、対象や基準の詳細はどのように決まったのか。</p> <p>(2)コロナ禍において全国的にも広がりを見せるキッチンカーであるが、買物弱者の支援にも活用してはどうか。</p> <p>(3)今後キッチンカー導入支援以外のサポートを本市として何か検討しているのか。</p> <p>環境先進都市を目指す本市として、これまでも積極的に様々な環境政策を推進してきたが、今後の取組について問う。</p> <p>(1)JR亀岡駅北地区に整備予定の環境政策発信の拠点について、どのようなコンセプトで検討しているのか。</p> <p>(2)「亀岡市ポイ捨て等禁止条例」施行後の成果は。</p> <p>(3)「亀岡市プラスチック製レジ袋の提供禁止に関する条例」が施行され、一定の成果が出ているとの報告を受けているが、使用済みペットボトルの削減等について何か検討しているのか。</p> <p>新型コロナワクチンの接種について、安全かつ円滑に取り組まれていると思うが、現在の進捗状況について問う。</p> <p>(1)これまで集団接種及び個別接種の予約受付を行ってきたが進捗状況は。また課題は。</p> <p>(2)これまでの予約受付で見えた課題について、何か対策を検討しているのか。</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>

			(3) 今後のワクチン接種事業をどのように円滑に実施していくか検討しているのか。	
12	三宅 一宏 6月16日(水) 14:45~ ※一問一答	1 国営ほ場整備事業について 2 願成寺川の水害対策について 3 環境行政について 4 審議会について 5 「ガレリアあそびの森」について	国営ほ場整備事業の桂川西工区について問う。 (1) 現在の進捗状況は。 (2) 犬飼川でアユモドキが見つかったようだが、事業に影響はあるのか。 (3) 事業に伴う犬飼川に架かる橋梁について、当初の予定とは異なり、大型の橋梁になるとのことであるが、その経緯は。 平成28年12月に大井町自治会から治水対策に係る要望書が提出されている。 (1) 願成寺川は国道9号の並河交差点で暗渠となっており、大雨が降ると床下浸水級の大水が出る。暗渠部分に土砂が溜まっており、それが原因と思われるが、その対策は。 亀岡市ゼロエミッション計画に基づくごみゼロを達成するための取組について問う。 (1) 埋立てごみ中間処理業務の進捗状況は。 (2) ごみの分別見直しの計画はあるのか。 (3) 市議会は、令和3年度にタブレット端末を導入し、ペーパーレス化推進による紙文書の削減を計画しているが、市役所内におけるごみ削減対策はどうか。 (4) 市所管施設における自動販売機からペットボトル飲料を撤廃してはどうか。 (5) 今後、ますます利用が増加し、大きな問題となることが見込まれる、紙おむつの再資源化についての考えは。 第5次亀岡市総合計画策定のために設置された審議会について問う。 (1) 審議会の内容は、総合計画の策定に向けて十分な取組となっていたのか。 (2) 委員の出席率はどうかであったのか。 (3) 全委員から発言や提言はあったのか。 新しい子育ての拠点、子どもの遊び場として「ガレリアあそびの森」がオープンした。今後、多くの子育て家庭が利用されることが期待されている。 (1) 開設時期は。 (2) 新型コロナウイルス感染症拡大防止の対策は。 (3) 現在の運用方法は。	市長 所管部長 市長 所管部長 市長 所管部長 市長 所管部長 市長 所管部長
13	長澤 満 6月16日(水) 15:45~ ※一問一答	1 新型コロナウイルス感染症対策について	今般の3回目の非常事態宣言は、京都府等において6月20日まで再延長となった。最近は新規感染者数も減少しているが、変異株の浸透もみられて今後の行方は予断を許さない状況である。 (1) 感染経路等の感染状況について、京都府は	市長 所管部長

		<p>2 既存の住宅地域の再生の促進について</p> <p>3 本市の生活保護及び関連施策について</p>	<p>全府の状況を集約・発表しているが、本市の感染状況の特徴とその対策はどうであるか。</p> <p>(2) その対策において、福祉施設・医療機関等における従業員や利用者の網羅的・定期的なPCR検査等が必要ではないか。</p> <p>(3) 事業所の感染防止対策や福祉施設のPCR検査等に係る本市の補助制度の状況はどうか。また、その拡充も検討してはどうか。</p> <p>本市では、新しい住宅地域の整備が進む一方、これまで順次形成されてきた既存の住宅地域において、高齢者や空き家の増加傾向の下で建物の新增改築や新規居住の動きもみられる。この動きを促すことが持続可能なまちの再生のために必要であると考え、いくつかの課題について問う。</p> <p>(1) 住宅地や市街地の人口・世帯の動向、建物の新增改築の状況、空き家の状況を地域別にどのように把握し、課題を捉えているのか。</p> <p>(2) 既存の住宅地域の改善施策として、コミュニティバス等公共交通の整備について、要望の集約を含め、どのように考えているのか。</p> <p>(3) 既存の住宅地域の改善施策として、住宅や商店の新增改築に係る助成制度の現状はどうか。また、その拡充を検討してはどうか。</p> <p>新型コロナ禍等の下で、国民の生存権を保障するセーフティネットとして生活保護の役割は重要である。共産党議員団は、今般府下各市の共産党議員団に対し、各市の生活保護施策の現状調査を実施した。本市の生活保護及び関連施策の向上を願う観点からいくつかの課題について問う。</p> <p>(1) 本市は相談者の同行者を制限しているが、制度に不案内な相談者と担当課との「情報の格差」を補うため、配慮が必要ではないか。</p> <p>(2) 扶養照会について、最近の国の方針も勘案し、申請者の意思を尊重した範囲にとどめるなど、柔軟に対応すべきではないか。</p> <p>(3) 最近（5カ年度）の保護率の推移、保護の開始件数の推移と理由別の特徴、廃止件数の推移と理由別の特徴は、どうであるか。</p> <p>(4) 国の生活保護制度の在り方に関する専門委員会報告（2004年）は「自立の助長」を日常生活自立、社会生活自立、経済的自立と広く捉えているが、どう考えるか。</p> <p>(5) 稼働年齢層の相談者に、稼働可能として申請の辞退を促すことはないか。どのように申請権を尊重して対応しており、その結果はどうであるか。</p> <p>(6) 稼働年齢層の利用者に就労の支援・指導をどう行っているか。どのように個々の状況に則して対応し、結果はどうであるか。</p> <p>(7) 稼働年齢層の相談者・利用者にまず生活の安定を保障して、個々の状況に応じて柔軟に</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>
--	--	---	---	---------------------------------------

			<p>自立を支援すべきと考えるが、どうか。</p> <p>(8)最近の生活困窮者自立支援事業や重層的支援体制整備事業と生活保護施策との関連について、現状と方針はどうであるか。</p> <p>(9)社会保障施策について市民の実情や意見をよく知るため、関係市民や市民団体との意見交換の機会を随時、持つべきではないか。</p>	
14	<p>石野 善司</p> <p>6月16日(水)</p> <p>16:30~</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 庁舎営繕計画について</p> <p>2 JR亀岡駅北口送迎用スペースの利用について</p> <p>3 自転車の安全利用の徹底について</p> <p>4 新生児特別定額給付金について</p> <p>5 スポーツクライミングジム「カメロック</p>	<p>本庁舎は平成2年7月竣工、31年が経過し経年劣化により雨漏りの著しい箇所が見受けられる。梅雨本番に入中、一日も早い改修工事が必要と考える。</p> <p>(1)劣化等の現状把握は。</p> <p>(2)雨漏り対応は。</p> <p>(3)庁舎営繕計画の実効性は。</p> <p>(4)今後の課題は。</p> <p>JR亀岡駅北口に設置された送迎用の駐車スペースに、土日祝日に終日駐車して、公園で過ごす方がいる。駅へ送迎に来られた方が不便を感じておられる状況がある。</p> <p>(1)現状を把握しているのか。</p> <p>(2)実効性ある規制の考えは。</p> <p>(3)今後の課題は。</p> <p>京都府は、府内の自転車事故発生件数を年間750件以下に抑えることなどを目標に掲げる「京都府自転車安全利用促進計画」をまとめた。計画期間は本年度から5年間である。府内では若者や高齢者が事故の当事者になるケースが目立っており、安全教育や啓発により力を入れて取り組むと発表している。自転車には安全利用の原則があり、こうした原則を知っている人は少ないといわれている。</p> <p>(1)本市の直近1年間の自転車利用中の事故の現況は。</p> <p>(2)自転車利用者へのルール遵守と指導啓発の徹底の考えは。</p> <p>令和2年度、新型コロナウイルス対策として、国の特別定額給付金の対象にならなかった新生児に対して、市独自で新生児特別定額給付金が支給された。</p> <p>(1)支給状況は。</p> <p>(2)今後の課題は。</p> <p>令和3年6月議会に補正予算案として新生児特別定額給付金事業経費が計上されている。</p> <p>(3)どのような事業計画か。</p> <p>(4)今後の課題は。</p> <p>亀岡市交流会館内に付設されたスポーツクライミングジム「カメロック」について問う。</p> <p>(1)利用状況は。</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>

		ス」について	<p>(2) トラブル等の発生はないか。</p> <p>(3) 安全管理対策は万全か。</p> <p>(4) 今後の課題は。</p>	市長 所管部長
		6 山本浜でのグランピング施設などの設置について	<p>保津川の山本浜に、手軽にキャンプを楽しめるグランピング施設などを設置すれば、四季を通じて人々の心を癒す場となると考える。</p> <p>(1) 計画はあるのか。</p> <p>(2) 課題はあるのか。</p>	市長 所管部長
15	木曾 利廣 6月17日(木) 10:00~ ※一問一答	1 市長の政治姿勢について	<p>大雨・台風に備える防災対策(備えあれば憂いなし)・防災意識について日常からの準備が必要と考える。</p> <p>(1) 防災情報の共有について、行政(国・京都府・亀岡市)の連携と市民への正確な情報提供が必要と考えるが、現在の状況は。</p> <p>(2) 避難情報と住民意識の連携による的確な避難誘導について問う。</p> <p>① 避難情報における警戒レベル1~5それぞれの内容は。</p> <p>② 亀岡市が発令する避難情報等と気象庁が発表する防災気象情報があるが、それぞれの情報を市民は理解できているのか。</p> <p>(3) 「指定緊急避難場所」「指定避難所」「一時避難施設・避難場所」「広域避難場所」「臨時避難所」「福祉避難所」とあるが市民や各自治会は理解できているのか。</p> <p>(4) 各避難所における非常食を含めた防災用品の整備状況について、年度ごとの防災用品と賞味期限切れの非常食の点検は各施設できているのか。</p> <p>(5) ハザードマップによる、各自治会の避難訓練の実施状況は。</p>	市長 所管部長
		2 集団検診について	<p>新型コロナウイルス感染症の第4波の感染拡大が続く中、京都市を含む市町村では令和2年度の集団検診の中止をされたと聞かすが、感染防止の観点から問う。</p> <p>(1) 高齢者の感染予防の観点から、本年度の集団検診の見直しを検討してはと考えるが所見は。</p> <p>(2) 検診の必要がある市民には、かかりつけ医への相談を推奨してはどうか。</p> <p>(3) 高齢者のワクチン接種の状況も見ながら検討する考えはあるのか。</p>	市長 所管部長
		3 犯罪被害者の救済の拡充について	<p>複雑化する社会の中で、いつ誰が犯罪に巻き込まれてもおかしくない。しかし全国的に見ても、被害者やその家族に対しては、あまりにも救済対策が十分でない。平成16年に成立した犯罪被害者等基本法は国だけでなく自治体が被害者らを支援する施策を策定して実施する責務があると明記している。本市でも平成24年に亀岡市犯罪</p>	市長 所管部長

			<p>被害者等支援条例を制定した。令和2年4月1日時点では21都道府県、7政令市、326市区町村が条例を制定している。</p> <p>(1) 公益社団法人京都犯罪被害者支援センターとの協定書締結についての考えは。</p> <p>(2) 支援の在り方を充実させることについて、本市の今後の取組は。</p> <p>(3) 本市において条例のさらなる充実改正はあるのか。</p> <p>(4) 本市におけるボランティアの活動状況は。</p>	
16	<p>菱田 光紀 6月17日(木) 10:45~</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 「かめおか環境デー」の取組と今後の環境施策について</p> <p>2 有機農業の推進について</p> <p>3 小学校授業に農林業体験を取り入れることについて</p>	<p>令和2年8月1日に施行された「亀岡市ポイ捨て等禁止条例」において、5月30日を「かめおか環境デー」と定め、今年度初めて事業が実施された。</p> <p>(1) 実施状況及び成果は。</p> <p>(2) この事業を通じて、環境に対する市民の意識向上を図ることはできたのか。</p> <p>(3) 当日回収された、ポイ捨てごみ等の内訳は。 先日、6月4日の参議院本会議でプラスチック資源循環促進法が可決され、成立した。この法律では、市区町村にプラスチック資源として回収するよう求めている。</p> <p>(4) 本市におけるプラスチックの取扱い状況と、この法律が施行される見込みとなっている令和4年4月に向けた課題は。 世界的な環境問題の一つにマイクロプラスチックがある。</p> <p>(5) 「環境先進都市」亀岡市が、率先して公共施設のプラスチック製品を、木製などの自然資材に切り替えてはどうか。</p> <p>5月18日、本市で初めて市立保育所3園で「かめまる有機給食」が実施された。</p> <p>(1) 実施に至った経緯と3園における実施当日の先生方の受け止めや園児たちの反応は。</p> <p>(2) 今後の展開をどのように計画しているか。 平成18年に「有機農業の推進に関する法律」が公布、施行された。また、国は2050年にCO2排出量ゼロを目指し、全農地の25%を有機農業にすることを検討している。</p> <p>(3) 本市における有機農業に関する取組の現状と、今後の課題は。</p> <p>福島県喜多方市では市内の全17小学校で「農業科」授業に取り組んでいる。</p> <p>(1) 小学生に農林業の体験を通して、ふるさとの自然の豊かさ、食や環境に関する意識を高めることが大事だと考えるが、本市の現状と思いは。</p> <p>(2) 農林業の体験の中で、理科、算数、図工や道徳等、教科の横断的な授業ができると考え</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p> <p>市長 教育長 所管部長</p>

			るかどうか。	
17	木村 勲 6月17日(木) 11:30～ ※一問一答	<p>1 国が進める「GIGAスクール構想」について</p> <p>2 簡易児童遊園・児童公園に係る砂場等の施設整備について</p> <p>3 本市の文化会館・ホールの建設予定について</p> <p>4 保津川条例制定について</p>	<p>本市の全小・中学校及び義務教育学校において、タブレット端末を使用するために必要となる、環境の整備及び児童生徒の使用状況について問う。</p> <p>(1) 校内通信ネットワーク整備の進捗状況は。</p> <p>(2) 端末の台数、付属品の内容と金額は。</p> <p>(3) 学校での使用状況は。</p> <p>(4) 自宅への持ち帰りについての考えは。</p> <p>(5) 端末の故障・破損時の修理の対応は。</p> <p>各地区の簡易児童遊園・児童公園の整備について問う。</p> <p>(1) 市内の簡易児童遊園・児童公園の施設数は。</p> <p>(2) 管理はどこが行っているのか。</p> <p>(3) 亀岡市簡易児童遊園整備事業補助金の申請状況は。</p> <p>(4) 砂場にフェンスが設置されている施設数は。</p> <p>(5) 水道施設が整備されている施設数は。</p> <p>(6) 亀岡市子ども・子育て支援事業計画における砂場等の整備方針は。</p> <p>旧亀岡会館に代わる本市の文化会館・ホールについて、5月26日の京都新聞に、新たな文化施設の建設について議論する「文化施設のあり方を考える懇話会」の初会合が開かれたとの記事が掲載されていたが、本市の建設構想について問う。</p> <p>(1) 懇話会はどのような経緯で、どのような方で構成されているのか。</p> <p>(2) 記事には、今年11月を目途に提言書をまとめ、来年度一般会計当初予算に反映させるとあったが、建設予定地、予算・収容人数の見込みと完成予定年度は。</p> <p>(3) 昨年1月にリニューアルオープンした文化資料館は、どのような構想で、建て替えを行うのか。</p> <p>環境ベンチャーが、2020年度に、国内で157トンの微小なマイクロプラスチックが発生したと推定している。「かめおかプラスチックごみゼロ宣言」をしている本市が、さらなる環境先進都市を目指すため、保津川条例の制定を望む。</p> <p>(1) 今年1月からプラスチック製レジ袋の提供が禁止された。保津川の自然を守り、環境を保全するため、保津川条例を制定してはどうか。</p> <p>(2) 保津川河川敷のBBQ施設を増設するとともに、管理体制を強化してはどうか。</p>	<p>市長 教育長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>
18	大塚 建彦 6月17日(木)	1 亀岡市役所庁内におけるコ	窓口を訪れる来庁者から職員への感染を防ぐための予防対策について問う。	市長 所管部長

<p>13:15～</p> <p>※一問一答</p>	<p>ロナ対策について</p> <p>2 豚熱ウイルス防止対策について</p> <p>3 小・中学校における支援学級への支援員などの増員、派遣について</p> <p>4 障がい者、生活困窮者などの雇用対策について</p>	<p>(1)市庁舎に訪れないとできない手続を減らすことによって、市民からの感染リスクを軽減できると考えるがどうか。</p> <p>(2)来庁された方が、最初に訪れた窓口にいながら、関係する職員が入れ替わり対応すれば、市民の移動に伴う感染リスクを軽減できると考えるがどうか。</p> <p>豚熱ウイルスが全国的な広がりを見せている。亀岡市でも2か所でイノシシへの感染が報告され、原因不明で死んだイノシシも相次いで発見されている。</p> <p>(1)豚熱ウイルスとはどのようなものか。</p> <p>(2)亀岡市内の感染状況は。</p> <p>(3)感染拡大を防ぐための方策は。</p> <p>(4)感染が疑われるイノシシの死体の処分方法は。</p> <p>近年、障がいがある子どもたちは増加傾向にある。障がい児の就学に際し、地域の学校で学ばせたいと願う親は多く、学校もその思いに共感しているが、現実には様々な課題がある。</p> <p>(1)亀岡市内の小学校における支援学級数の推移は。</p> <p>(2)どのような基準で支援学級の教員を配置しているのか。</p> <p>(3)どの学校も教員が足りないという声を聞くが所見は。</p> <p>(4)特別支援教育支援員を増員するためには、どのような手続きが必要となるのか。</p> <p>(5)採用の主体は亀岡市教育委員会か。</p> <p>(6)特別支援教育支援員を増員するために予算措置することはできないか。</p> <p>(7)他市町村では、保育所等訪問支援員が、見守りなど、教育現場で活躍しているが、本市の考えは。</p> <p>障がいがある方や生活困窮者が地域で自立し、生活するためには、雇用の確保が大きな要因となる。亀岡市は、循環型社会の構築を目指して、令和2年度からエコトピア亀岡における埋立てごみ中間処理業務を開始し、2年目を迎える本年度も成果が期待される。</p> <p>(1)市が、率先して障がい者の就労支援を進めるべきであると考えがどうか。</p> <p>(2)常任委員会で、作業環境をよくするために、行政も委託事業者を支援をするとのことであつたが、具体的にどのような支援を行うのか。</p> <p>(3)生活保護世帯は、原則として自家用車の所有を認められていない。自家用車の所有は、就業のどの段階で認められるのか。</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>
----------------------------	--	--	--

		<p>5 環境にやさしい布おむつへの助成について</p> <p>6 河川の浚渫作業について</p>	<p>亀岡市は第5次亀岡市総合計画の中で地球にやさしい環境先進都市づくりを目指している。脱炭素化のまちづくりを推進するためには、燃やすごみを減量する必要がある、近年布おむつの必要性が見直されている。</p> <p>(1) 亀岡市内の高齢者施設、保育所や幼稚園から排出される紙おむつはどのように処理されているのか。</p> <p>(2) 1人の赤ちゃんがおむつはずれまでに使う枚数は。</p> <p>(3) 布おむつ購入に対する補助を行う考えは。</p> <p>亀岡地区中部地域内には、亀山城の外堀の機能を持つ水路が巡らせてあり、その中には、亀岡市の管理水路も含まれている。豪雨災害などに備え、浚渫作業や側壁工事は重要課題である。</p> <p>(1) 市の管理水路はどこか。</p> <p>(2) 地元自治会などからの要望のうち、予定されている浚渫、側壁工事はあるか。</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>
19	<p>浅田 晴彦 6月17日(木) 14:00~</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 平の沢池について</p> <p>2 鳥インフルエンザについて</p> <p>3 市庁舎の救急対応について</p>	<p>平の沢池の自然景観及び観察施設等について、今後の維持経費が求められている。</p> <p>(1) 安全管理上通行止めになっている中池及び下池の堤防を、安全に歩ける遊歩道として整備していく考えはあるのか。</p> <p>(2) 下池西側の堤防にある桜並木について、地元桜守の方との意見交換では、現状の桜は今後10年が寿命ではないかとの意見があった。新しく桜を植樹してはどうか。</p> <p>亀岡市内の山間部において、現在、豚熱に対して、ワクチン入りの餌等の対策が行われている現状にあるが、鳥インフルエンザに対する対策の現状を問う。</p> <p>(1) 亀岡市内において、鳥インフルエンザが発生した場合、亀岡市はどのような対応策を実施するのか。</p> <p>(2) 養鶏業者や関係者との情報共有及び迅速な情報提供などの対応策等について、連携は取れているのか。</p> <p>市庁舎内において、救急搬送が必要な事案が発生した場合、迅速かつ安全で安心な対応が求められる。</p> <p>(1) 市庁舎内で市民及び職員に傷病者が発生したとき、庁舎内のエレベーターには消防署の救急隊が使用しているストレッチャーが乗らない現状があるが、どのような救急搬送を行えるのか。</p> <p>(2) 市庁舎の各階にエレベーターで使用可能な簡易の担架を設置して、救急隊と連携した救急対応ができるように考えてはどうか。</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>

		<p>4 亀岡市内の消火栓ホース格納箱について</p> <p>5 消防団の安全対策について</p> <p>6 学校教育について</p>	<p>亀岡市内の消火栓ホース格納箱の修繕や維持管理について問う。</p> <p>(1) 消火栓ホース格納箱は各自主防災会が維持管理をされているが、地域によって違う現状があるので、調査し修繕をしていく考えは。</p> <p>(2) 筒先等の消防資機材の盗難対策はどのように行っているのか。また、定期点検の現状は。</p> <p>亀岡市消防団の健康管理及び安心して消防団活動に従事できる環境づくりを問う。</p> <p>(1) 現在、消防団が火災及び災害出動時においてヘルメット、ゴーグルを着用して活動しているが、新型コロナウイルス感染症の予防対策としてマスクの着用もしたとき、実践活動では大変息苦しい現実があるが、ヘルメットに付けるフェイスシールドを装備する対応ができないか。</p> <p>京都スタジアム内にあるeスポーツゾーンを活用した学校教育の推進について問う。</p> <p>(1) 亀岡市の小・中学生を対象として、今後、eスポーツの認識を深めるための体験学習を進めていく考えはあるか。</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p> <p>市長 教育長 所管部長</p>
20	<p>奥野 正三 6月17日(木) 15:00~</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 道路行政について</p>	<p>本市の府道・市道、とりわけ西部地域における各道路の整備状況について問う。</p> <p>(1) 府道宮前千歳線鳴滝工区の整備状況について問う。</p> <p>①現在の進捗状況は。</p> <p>②工事が遅れている原因は。</p> <p>③京都府に対してどのような行動を起こしているのか。</p> <p>④完成目標年と今後の計画は。</p> <p>⑤現在通行している道路の整備も必要であると考えが計画は。</p> <p>(2) 国道477号から本梅町グリーンタウン区までの市道平松中ノ道線について問う。</p> <p>①国道477号と市道との交差部の拡幅工事が平成30年に完了したが、今後の拡幅計画は。</p> <p>②この路面状況は把握しているのか。</p> <p>③現在、ふるさとバス路線であり、また、通学路や生活道路として多くの通行がある中、今の道路幅をどのように考えているのか。</p> <p>④順次計画的に全線拡幅が必要と考えるかどうか。</p> <p>(3) 市道とほ場整備の関わりについて問う。</p> <p>①東本梅町大内地区でほ場整備事業が施行された際に認定を外した市道について、ほ場整備が完了した後市道に戻されていないかどうか。</p> <p>②地域と十分に協議しているのか。</p> <p>③早急に市道に戻す必要があると考えるがど</p>	<p>市長 所管部長</p>

		<p>2 通学路について</p> <p>3 河川整備と災害復旧について</p> <p>4 地域の観光施策について</p>	<p>うか。</p> <p>平成24年に篠町において通学時に発生した交通事故から9年、また平成30年の大阪北部地震でブロック塀が倒れて登校中の児童が下敷きになり死亡した事故から3年が過ぎたが、通学路においては各地域で要因は違うが、いまだに危険な箇所がある。</p> <p>(1) 東本梅町松熊地区を通る青野小学校までの通学路について、道まで覆っている雑木の伐採が必要と考えるがどうか。</p> <p>(2) 青野小学校プール下の側溝が整備されたが、溝に蓋がなく解放された状態で危険であり、グレーチング等で蓋をする必要があると考えるがどうか。</p> <p>(3) 本梅町西加舎地区の小学生は現在、農道を通り本梅小学校に通っているが、歩道の整備や安全対策はどうか。</p> <p>(4) 畑野小学校からふるさとバスの高橋バス停までの通学路の整備や安全対策はどうか。</p> <p>梅雨に入り、ゲリラ豪雨による河川の氾濫と土砂災害が想定される中、早急に河川整備を進めるべきであると考え。</p> <p>(1) 大路次川の今後の河川整備計画は。</p> <p>(2) 神田川の河川整備が必要と考えるがどうか。</p> <p>(3) 音羽川と本梅川の合流地点の浚渫工事が必要と考えるがどうか。</p> <p>(4) 平成30年7月豪雨による宮前町宮川細谷の崩落した法面の復旧は。</p> <p>旧城下町エリアには駒札が整備されているが、各地域にも由緒ある神社仏閣や観光資源がある。そうした場所にも駒札の整備が必要と考える。</p> <p>(1) 各地域への駒札の推進を図る考えは。</p> <p>(2) それらの駒札にQRコードを付け、地区周辺の観光案内にアクセスできるようにしてはどうか。</p>	<p>市長 教育長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>
21	<p>小松 康之 6月17日(木) 15:45~</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 子育て支援について</p>	<p>本市の養育費に関する取組について問う。</p> <p>(1) 窓口での養育費に関する対応について、離婚届出用紙を受け取りに来られたとき及び、離婚届受理時において、チェックや説明をどのようにしているのか。</p> <p>(2) 離婚届の受取時に配布する「子どもの養育に関する合意書作成の手引きとQ&A」のこれまでの配布数は。</p> <p>(3) 今年度より本市では、養育費に関する公正証書等作成促進事業が始まったが、コロナ禍で生活が困窮しているひとり親家庭が増えている中、さらに養育費の支払いが滞り、苦勞しているという事例が増えている。公正証</p>	<p>市長 所管部長</p>

		<p>書を作成しても催促に困難が生じた場合に備え、さらに取組を進めて、養育費の保証を促進する補助金制度の導入を検討できないのか。</p>	
	2 ヤングケアラーについて	<p>厚生労働省は、3月にヤングケアラーの実態に関する調査研究結果を発表した。そのなかで、「世話をしている家族がいる」と回答したのが、中学2年生で5.7%、「介護や世話はほぼ毎日」が45%、「ケアに割く時間は平均4時間」で、学校生活にも影響が出るという実態が明らかになった。</p> <p>(1) 国の結果に対する所見は。</p> <p>(2) 今後、市民へ啓発する予定はないのか。</p>	市長 所管部長
	3 選挙の投票率について	<p>秋までには総選挙が行われるが、選挙管理委員会として、投票率の減少を抑える方策について問う。</p> <p>(1) 10、20代の若者の投票率を上げるための新たな取組は。</p> <p>(2) 期日前投票所において、投票立会人として若者を積極的に配置することはできないのか。</p> <p>(3) 投票所におけるコロナ対策は。</p> <p>(4) 投票率を上げるために、選挙管理委員会のホームページやSNSの活用による広報や啓発の考えは。</p>	選挙管理委員会 委員長
	4 シティプロモーションについて	<p>今年度は、これまでになく様々な媒体を使い、シティプロモーション事業の発信に力を入れていき、近々インターネットを使った調査が実施される予定であるが、その進捗状況について問う。</p> <p>(1) 調査の対象や調査項目、開始・回収予定時期は。</p> <p>(2) どのような効果が期待できるのか。</p> <p>シティプロモーションの重要な要素であるシビックプライドについて問う。</p> <p>(3) シビックプライドとは何か。</p> <p>(4) メリットや効果は。</p> <p>(5) 「シビックプライドを醸成する」とは具体的にどのようなことなのか。</p> <p>(6) シビックプライドの醸成は、SDGsと同様に、縦割りでは到底成し得ない事業であるが、全庁的な取組や多くの市民を巻き込んでの構想はあるのか。</p>	市長 所管部長
	5 教育行政について	<p>子どものときからシビックプライドを醸成することは大切であり、ふるさとに愛着を持つことが人口減少対策にもつながる面も大きいと考える。シビックプライド醸成のための取組について問う。</p> <p>(1) 教職員に対して、どのような研修を行っているのか。</p>	教育長 所管部長

			<p>(2) シビックプライドの視点から、子どもたちにはどのようにして、地域学習に取り組ませているのか。</p> <p>猛暑の夏の到来間近であるが、昨年と同様に児童らは、マスクをしながら、重い学用品や水筒、傘、楽器等を背負い、または手に持ち登校することになる。児童の熱中症対策について問う。</p> <p>(3) オンライン学習も始まるが、置き勉による持ち物の軽減は昨年と変わらないのか。</p> <p>新学年になり、コロナ禍で休学期間を経た小学1年生、中学1年生の様子について問う。</p> <p>(4) 学力、体力、精神面、生活面、意欲などの状況は平年と変化はないのか。</p> <p>令和3年5月14日、経済財政諮問会議（座長菅首相）において、民間議員が提出した資料について問う。</p> <p>(5) 資料には、経済・財政一体改革の当面の重点課題、オンライン教育・デジタル人材育成等の中で、「1人1台端末配置済の全小・中学校で、オンライン教育の日常的な活用を今年度中に開始すべき、それができない自治体は理由公表を」というようなことが書かれているが、所見は。</p> <p>池田小事件から20年が経過したが、現在の小・中学校の防犯体制について問う。</p> <p>(6) 児童生徒の防犯教育は実施しているのか。</p> <p>(7) 警察との連携は取れているのか。</p>	
--	--	--	---	--